

## 錦糸小日記

令和7年10月17日  
作成 高山 幸

### 中秋の名月

今年は10月6日（月）が中秋の名月でした。4年生のプラネタリウム見学でも月の学習があり、全校朝会でも月の呼び名を紹介しながら、「秋（季節）を感じてほしい。」と話しました。

中秋の名月にちなんで、PTA会長の塚田さんがススキとフジバカマを届けてくださいました。早速、子供たちに紹介したところ、「ススキの名前は知っていたけれど、初めて見ました。」との声がたくさん聞かれました。子供たちが秋を感じられるように校内に飾っています。折に触れ、四季に触れさせていきたいと思います。



### 終業式 後期始業式

10月10日（金）には終業式を、14日（火）には後期始業式を行いました。



終業式では2年、4年、6年の代表児童が、前期を振り返り、自分の成長を堂々と述べることができました。また、後期始業式では、5年、3年、1年の代表児童が、後期を見据えて、がんばりたいことをしっかりと述べることができました。どの子の言葉も、とても力強く感じました。

錦糸小では、通知表を『のびる子』として作成しています。校長として288名の児童全員の通知表に目を通しました。子供たち一人一人の学習への取組や友達との関わりが記されていました。その他、正門で見せる朝の顔や休み時間に思い切り遊ぶ姿等も記されており、一人一人の活動する様子が目に浮かび、4月からの成長を感じました。

ご家庭からの一言も記入をありがとうございました。これからも保護者の方と連携しながら、一人一人が成長できるように力を尽くしてまいります。今後ともよろしくお願ひいたします。

